

図-8 湾奥部の D0 濃度が低い地点 (下層、平成 14~18 年における年間平均値の最低値)

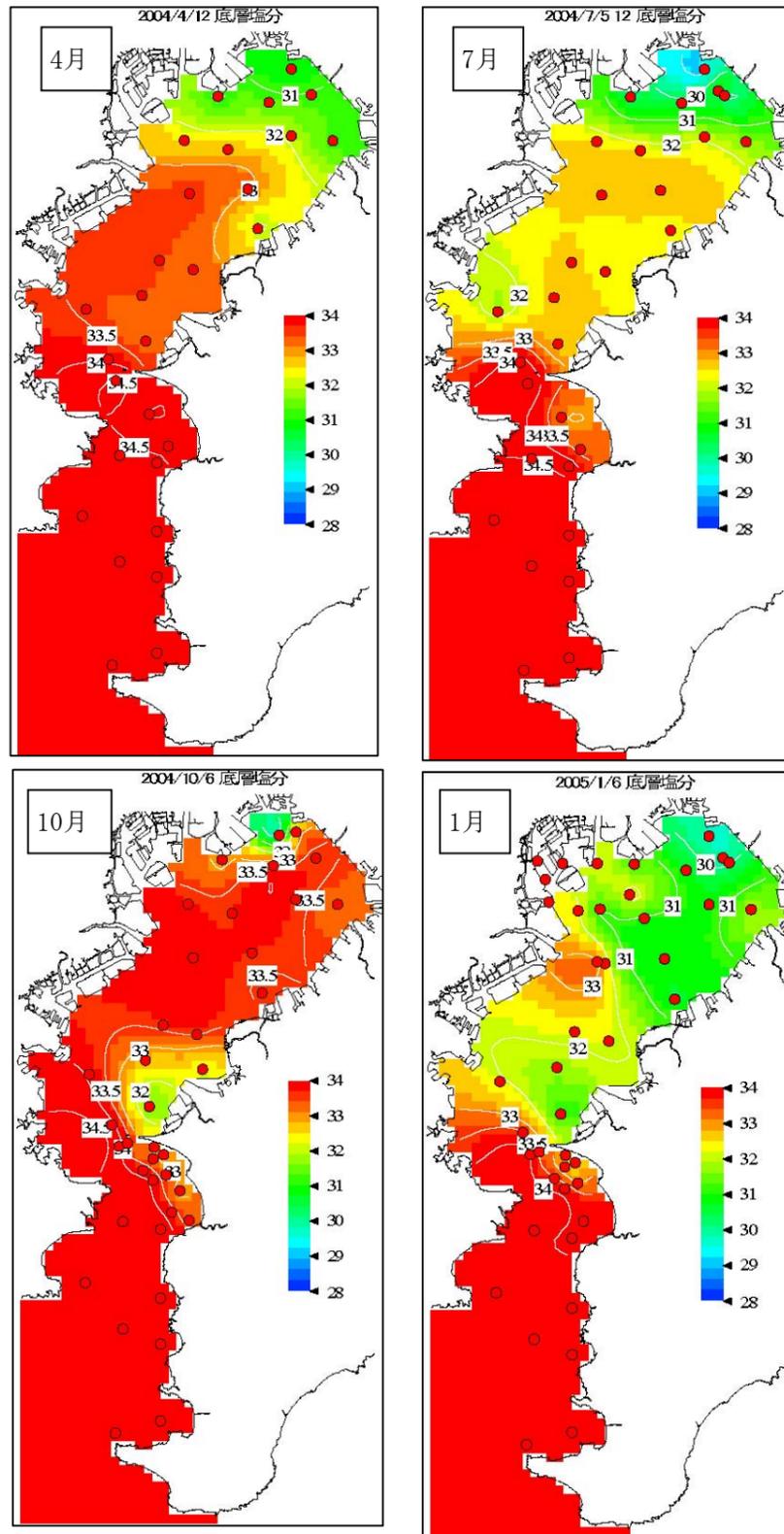


図-9 東京湾における塩分分布（底層あるいは水深 50m）

出典：千葉県水産総合研究センターホームページ、東京湾海況情報（平成 16 年度）から作成

表-5(1) 東京湾における主要な魚介類 8 種の生態特性

■ : 分布域
 □ : 分布域 (水深情報不足)

東京湾の 主要魚介類	卵形態	水深	産卵場	主な分布状態			幼稚仔魚の分布域(底質環境)											
				卵	仔魚期	稚魚期	泥	干潟	砂・泥	アマモ場	砂・礫	岩礁	アラメ場	カジメ場	ガラモ場	コンブ場	その他藻場	その他
スズキ	分離浮性卵 産卵期: 11~3月 稚魚期: 4月~秋季	表層	岩礁域(外海水の影響を受ける水深50~80m)	浮遊生活(沿岸域)	浮遊生活(沿岸域) (仔魚後期はアマモ場・河口域周辺に移動する)	底生生活				稚魚期(体長12~60mmまで)								河川域: 稚魚期(体長12~60mmまで)
		表層下-10m																
		11-20m																
		21-30m																
		31-40m																
		41-50m																
51m~																		
イシガレイ	分離浮性卵 産卵期: 11~2月 稚魚期: 2月~秋季	表層	内湾(水深30m以浅の砂泥域)	浮遊生活(沿岸域)	浮遊生活から底生生活へ移行(仔魚期変態期以降)	底生生活(10m以浅の浅所)			稚魚期(10m以浅の浅所)	稚魚期(10m以浅の浅所)								
		表層下-10m																
		11-20m																
		21-30m																
		31-40m																
		41-50m																
51m~																		
マコガレイ	付着沈性卵 産卵期: 11~2月 稚魚期: 2月~秋季	表層	沿岸域(水深10~50mの砂泥・砂礫・岩礁)	海底塊状粘着	浮遊生活(変態期まで)(水深10m前後)	底生生活(30m以浅)			稚魚(30m以浅)	稚魚(30m以浅)	稚魚(30m以浅)							
		表層下-10m																
		11-20m																
		21-30m																
		31-40m																
		41-50m																
51m~																		
ヒラメ	分離浮性卵 産卵期: 2~6月 稚魚期: 春季~秋季	表層	沿岸域(砂泥・砂礫・岩礁)	浮遊生活(沿岸域)	浮遊生活(変態期まで)(表層~中層20mに多く分布)	底生生活(10m以浅)			稚魚(10m以浅)	稚魚(10m以浅)								
		表層下-10m																
		11-20m																
		21-30m																
		31-40m																
		41-50m																
51m~																		

出典: 沿岸至近域における海洋生物の生態知見(魚類・イカタコ類編) ((財)海洋生物研究所,1991)
 新版魚類学(下)改訂版 (落合明・田中克,1998)
 水産生物の生活史と生態 ((社)日本水産資源保護協会,1985)

表-5(2) 東京湾における主要な魚介類 8 種の生態特性

■ : 分布域
 ■ : 分布域(水深情報不足)

東京湾の 主要魚介類	卵形態	水深	産卵場	主な分布状態			幼稚仔魚の分布域(底質環境)															
				卵	仔魚期	稚魚期	泥	干潟	砂・泥	アマモ場	砂・礫	岩礁	アラメ場	カジメ場	ガラモ場	コンブ場	その他藻場	その他				
マダイ	分離浮性卵 産卵期:5~7月 稚魚期:夏季~秋	表層	岩礁域(水深30~100m)	浮遊生活 (沿岸域)	浮遊生活 (仔魚後期:水深 10m前後)	底生生活(水深 20m以浅)			稚魚(水深20m以 浅)	稚魚(水深20m以 浅)												
		表層下-10m																				
		11-20m																				
		21-30m																				
		31-40m																				
		41-50m																				
51m~																						
メバル	卵胎生魚 産仔期:12~2月 稚魚期:3月~秋季	表層	潮流が速くホタテ類が繁 茂した岩礁域(水深20~ 30m)	浮遊生活(沿岸域) (水深10m前後)	浮遊生活(沿岸域) (水深10m前後)	底生生活(全長30 ~60mmで着底)													稚魚(着底後は藻場を中心する海域に生息し、藻場の消長 に応じて移動する)			
		表層下-10m																				
		11-20m																				
		21-30m																				
		31-40m																				
		41-50m																				
51m~																						
アサリ	分離浮性卵 産卵期:3~7月 9~11月	表層	内海・内湾の潮間帯~ 10mまでの砂泥底	浮遊生活 (沿岸域)	浮遊生活 (幼生期)	底生生活(浮遊期 間2~3週間後着 底)														稚貝	稚貝	
		表層下-10m																				
		11-20m																				
		21-30m																				
		31-40m																				
		41-50m																				
51m~																						
バカガイ	分離浮性卵 産卵期:4~7月 10月	表層	内湾の潮間帯~10mま での砂泥底	浮遊生活 (沿岸域)	浮遊生活 (幼生期)	底生生活(浮遊期 間約2週間後着底)															稚貝	稚貝
		表層下-10m																				
		11-20m																				
		21-30m																				
		31-40m																				
		41-50m																				
51m~																						

出典: 沿岸至近域における海洋生物の生態知見(魚類・イカタコ類編) ((財)海洋生物研究所,1991)
 新版魚類学(下)改訂版 (落合明・田中克,1998)
 水産生物の生活史と生態 ((社)日本水産資源保護協会,1985)



図-9(1) 生態特性・地理条件・水質条件からみた好適な水域（スズキ）

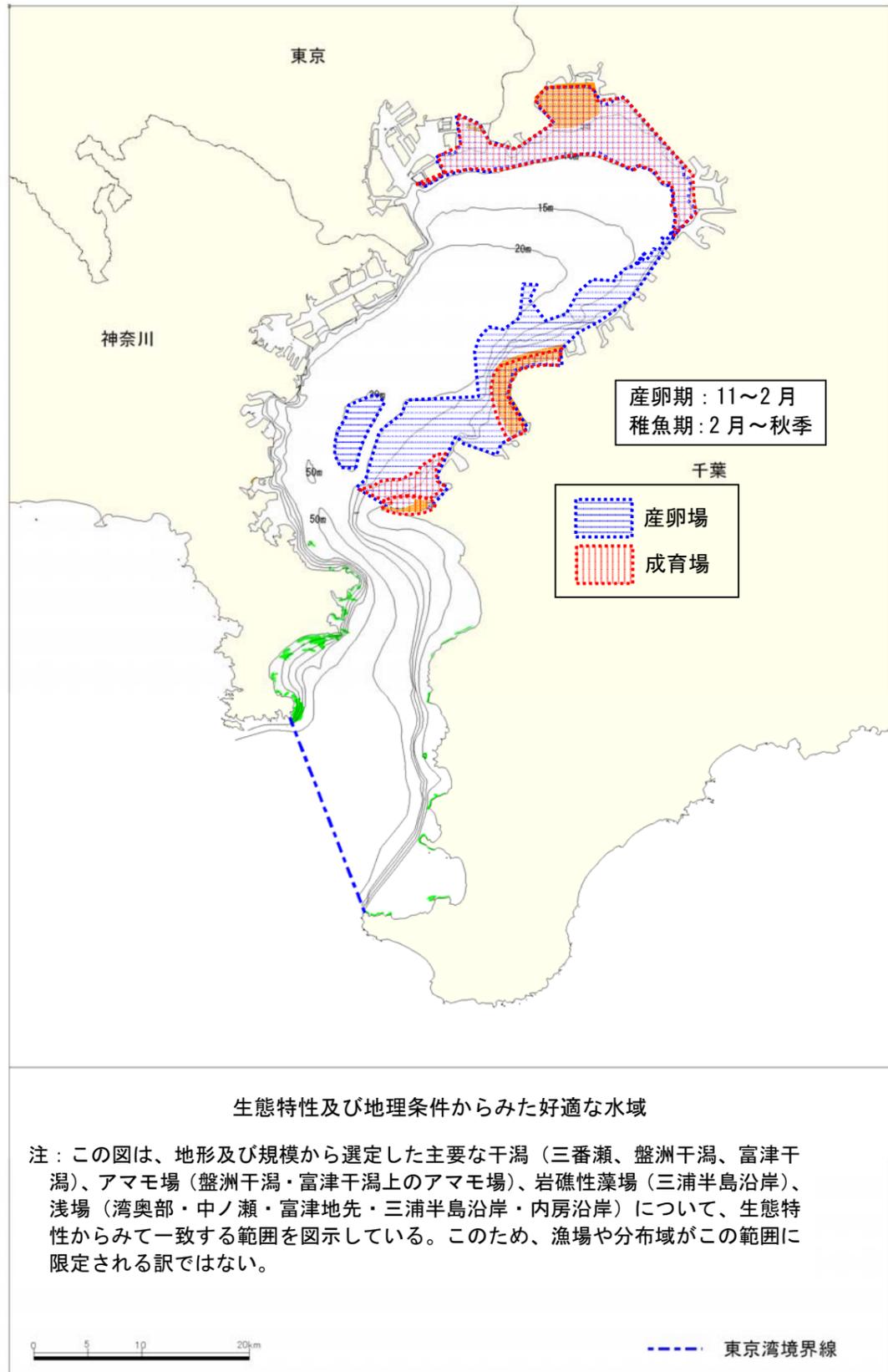


図-9(2) 生態特性・地理条件・水質条件からみた好適な水域（イシガレイ）

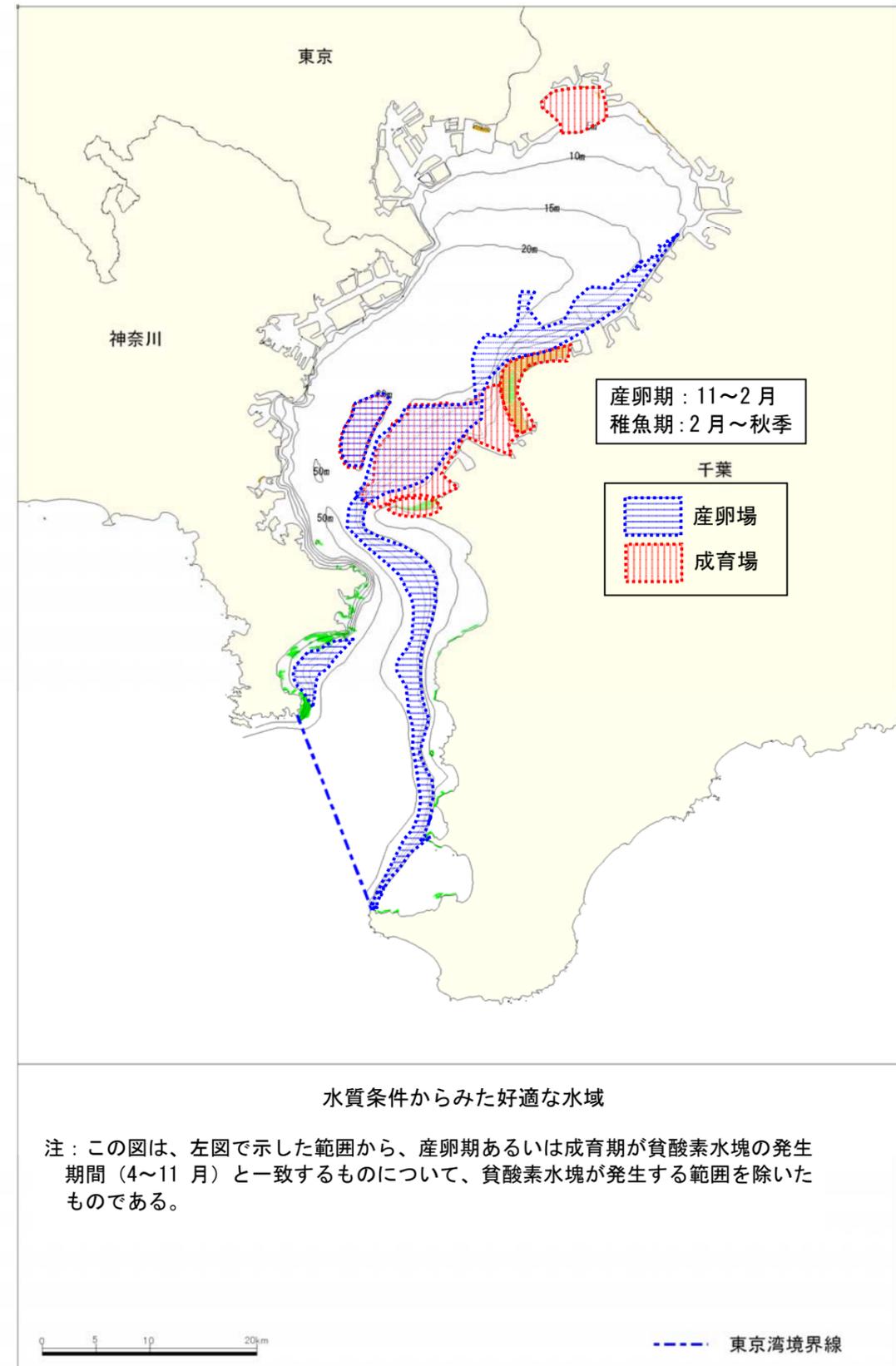
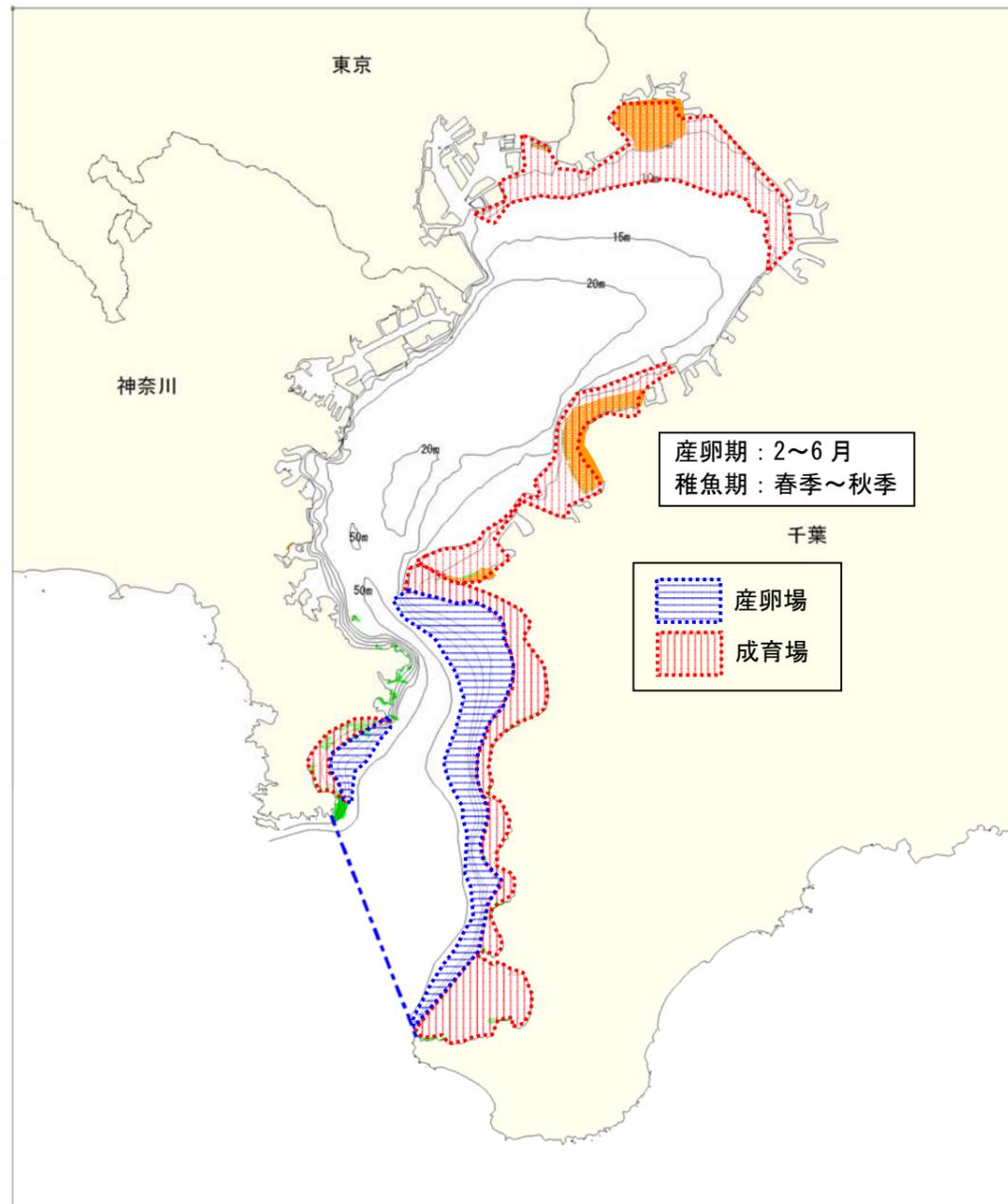


図-9(3) 生態特性・地理条件・水質条件からみた好適な水域（マコガレイ）

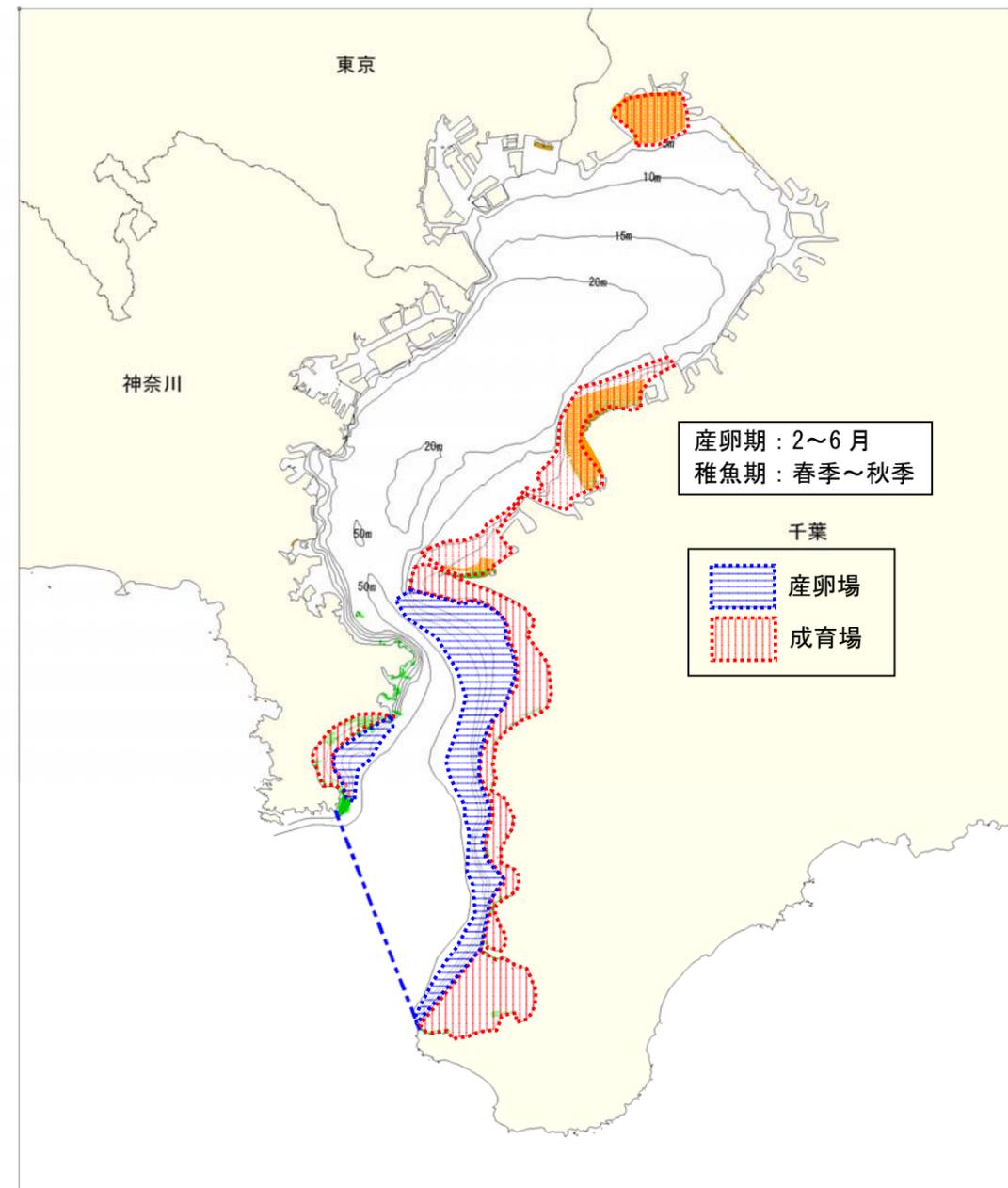


生態特性及び地理条件からみた好適な水域

注：この図は、地形及び規模から選定した主要な干潟（三番瀬、盤洲干潟、富津干潟）、アマモ場（盤洲干潟・富津干潟上のアマモ場）、岩礫性藻場（三浦半島沿岸）、浅場（湾奥部・中ノ瀬・富津地先・三浦半島沿岸・内房沿岸）について、生態特性からみて一致する範囲を図示している。このため、漁場や分布域がこの範囲に限定される訳ではない。

0 5 10 20km

----- 東京湾境界線



水質条件からみた好適な水域

注：この図は、左図で示した範囲から、産卵期あるいは成育期が貧酸素水塊の発生期間（4～11月）と一致するものについて、貧酸素水塊が発生する範囲を除いたものである。

0 5 10 20km

----- 東京湾境界線

図-9(4) 生態特性・地理条件・水質条件からみた好適な水域（ヒラメ）